2016年10月号「vol.76」◎編集：新井絹世　横浜市磯子区丸山2-24-3　◎電話：045-751-5250 ◎FAX：045-761-7451

県議会議員

あらい絹世の 磯っ子レポート

県政をもっと身近に

http://www.araikinuyo.jp

今年度に条例制定や新計画策定 神奈川県のスポーツ推進の柱に

オリンピック・パラリンピックの余韻が残る中、今年も〝スポーツの秋〟がやってきました。スポーツや運動では、一流のアスリートたちのプレーを観て楽しむだけでなく個々人が自らの体に合わせて親しむことの大切さが強調されています。「体の衰えを少なくする」「脂肪が付きにくい体にする」など筋肉の役割は重要で、この確保のためには日ごろから運動・スポーツに触れ、楽しむことを心掛けたいものです。

日本では10月に「体育の日」が設けられ、2011年には国がスポーツ基本法を制定するなど運動・スポーツの推進への取り組みが行われていますが、神奈川県でも2004（平成16）年にスポーツ推進計画に当たる「県スポーツ振興指針」が策定されたり、2008年には「県民スポーツ週間」が設けられたりしてきました。これを受けて県では今年度末には「スポーツ推進のための条例」を制定することにし、準備作業を進めています。神奈川では2019年にラグビーワールドカップ決勝戦、2020年には東京オリンピックのセーリング競技、2021年には「全国健康福祉祭（ねんりんピック）」が開催される予定で、県民のスポーツに対する機運や関心が一層高まることが期待されていることから、これを機会に条例を制定してスポーツ熱を推進していこうというものです。同条例を制定している全国の自治体は千葉など10県ありますが、市町村を含め県内では初めてとなります。9月から県民の意見を聞く手続きが行われ、11月に専門家による県スポーツ審議会が開かれ、12月の県議会で条例案の素案が示されたうえ、来年2月の県議会に議案が提出される予定です。特色としては「かながわパラスポーツの普及」「スポーツを通じた未病の改善の取り組み等の普及・啓発」などを盛り込むことを検討しています。条例制定に関連して本年度以降、当面の目標年度を2020年度（最終は2025年度）とする新しいスポーツ推進計画を策定するための作業も進められています。

神奈川でのスポーツの推進に関連する事項として、今夏に日本体育協会と文科省から「2018年の第73回国体冬季大会のアイスホッケー競技会を神奈川で開催して欲しい」との要請があり、県では9月23日に受諾しました。今年の県民スポーツ週間関連で無料で当日自由参加できる行事としてスポーツ体験コーナーがあり、10月2日に小田原の県立西湘地区体育センター（グラウンドゴルフ、テニスなど）、10日には藤沢市の県立体育センター（トランポリン、スポーツ吹き矢、パラリンピックのボッチャなど）で開かれます。

コレが言いたい！

9月20日に私が行った一般質問により、スポーツ科学の活用や知識の普及についても条例案に盛り込まれる事となりました。スポーツ科学に関する研究は、アスリートを中心とした競技スポーツの分野だけでなく生涯スポーツに於いても不可欠で、スポーツを行う方や指導者が、スポーツ科学の正しい知識を持って、安全に安心していつまでもスポーツを楽しめるようにすることが大切です。

今月のひと言

昨年に引き続き10月29日（土）から30日（日）まで「ベトナムフェアin神奈川」が開催されます。日本大通り・県庁本庁舎・象の鼻パークでは〝ベトナムカラー〟を満喫できる様々なイベントがいっぱい。例えば○ベトナムと神奈川の花の絨毯（29日、県庁本庁舎）○ベトナムの民族芸能「水上人形劇」（29・30日、象の鼻パーク）など。

磁子 あれ？これ？

森東小学校

昭和40年代後半から磯子駅周辺にマンションが続々と建設されたことに伴いこの地域に住む就学児童も増えました。そして同校の父兄や地域から磯子三丁目の公団住宅に設けられていた「浜小学校東方面分校に代わる正式な小学校を造らなければいけない」と言う声が寄せられ、横浜市はこの地域に小学校の新設計画を立てました。そして同校建設予定地の選定では、基準を満たす敷地の確保や校舎の設計・校庭を二分するなどの工夫を凝らし、昭和51（1976）年11月に「森東小学校」として開校しました。

平成27（2015）年11月、横浜市主催の「体育実技発表会」には磯子区を代表して同校の4～6年生が、ラジオ体操の実技で参加しました。

昨年の「親子で学校に泊まろう」のイベントでは、消防署や地域の方の協力で防災体験をおこない、炊き出し訓練では災害時用炊飯器でご飯を炊いてカレーを作りみんなで試食しました。

また、同校児童が名付けた「森東米」の稲作体験も盛んで、田おこしや代かき、田植えを行い、秋には稲を収穫して試食しています。他にも夏野菜の栽培をおこない、野菜の成長具合を観察記録しています。また森東小学校区青少年育成協議会が中心となり、児童と共に学校敷地内の畑にさつまいもを植え、収穫祭などもおこなっています。

30周年記念誌・学校長の話

活動報告

本県内ではこどもホスピス設立を進める活動が進んでいる事から、9月5日（月）神奈川県議会がん撲滅をめざす議員連盟（がん治療の最新状況を検証しつつ、神奈川県におけるがん撲滅に向けた活動を進める超党派の議員連盟）で大阪府のTSURUMIこどもホスピスと淀川キリスト教病院のホスピス・こどもホスピス病院の視察を行いました。

9月20日一般質問を行いました。

仕事と介護の両立について/女性の健康支援について/若い世代のがん患者への生殖医療について/美術館・博物館を活用した観光施策について/スポーツ科学の普及について/大岡川水系における航行ルールについて/家庭における子供への睡眠の教育について

あらい絹世 プロフィール

- 昭和43年3月8日　横浜市磯子区生まれ
- 横浜雙葉小・中・高等学校卒業
- 明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
- 日商岩井㈱ / ㈱メタルワン
- 自民党かながわ政治大学12期生
- 平成27年4月　県議会議員2期目当選
- 県民・スポーツ常任委員会委員長
- 社会福祉審議会委員

あらい絹世に対するご意見・ご感想・ご要望・メッセージをお寄せ下さい・・・・・・・・・・・ FAX 045-761-7451